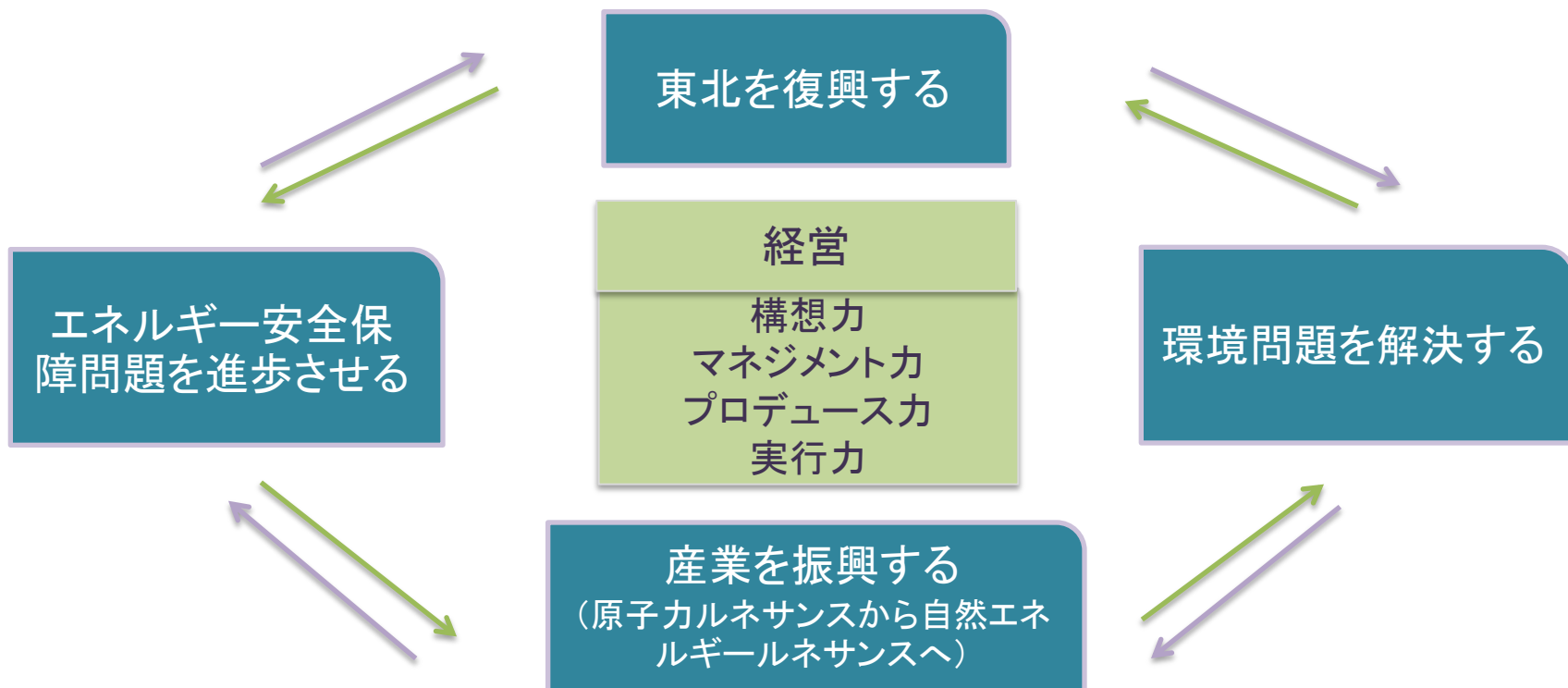


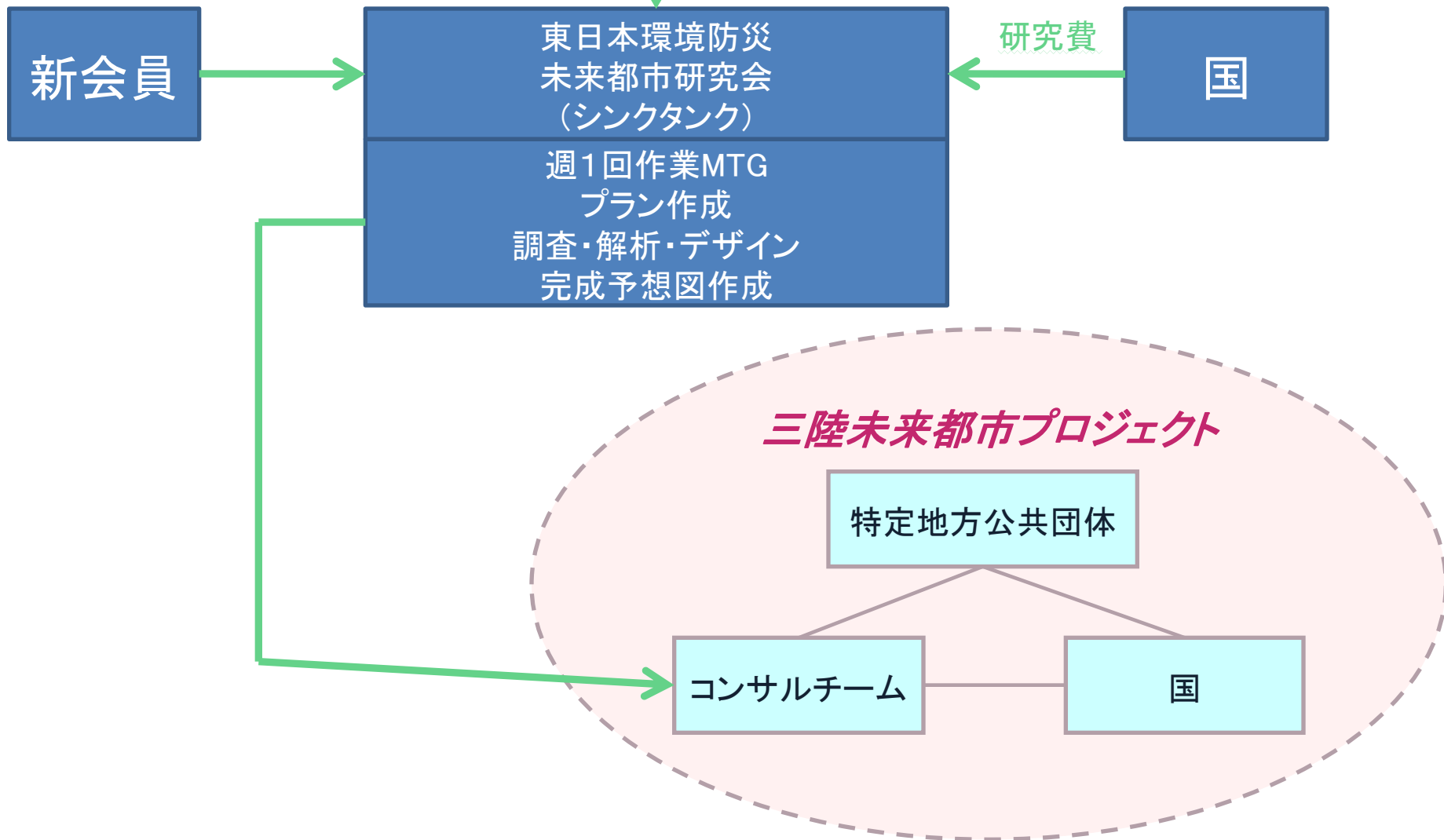
復興・エネルギー安全保障・環境・産業振興の4つの課題を連立して解決することが日本を再建するために必要

大震災を「塞翁が馬」にして20年の停滞から脱却するためには大きなポジティブスパイラルを起こさなければならない。



どのような組織・制度を作ってこのポジティブ・スパイラルを起動できるかが最大の課題。そのためには最大のマネジメント力・プロデュース力を結集し、育て、実行しなければならない。

二次電池社会システム研究会 復興分科会



太陽電池とリチウムイオン電池は共に、
1. 単純な構造をしている 2. 大量生産によって価格が下がる
従って、経済合理性が高く、競争力の高い発電・蓄電技術である。

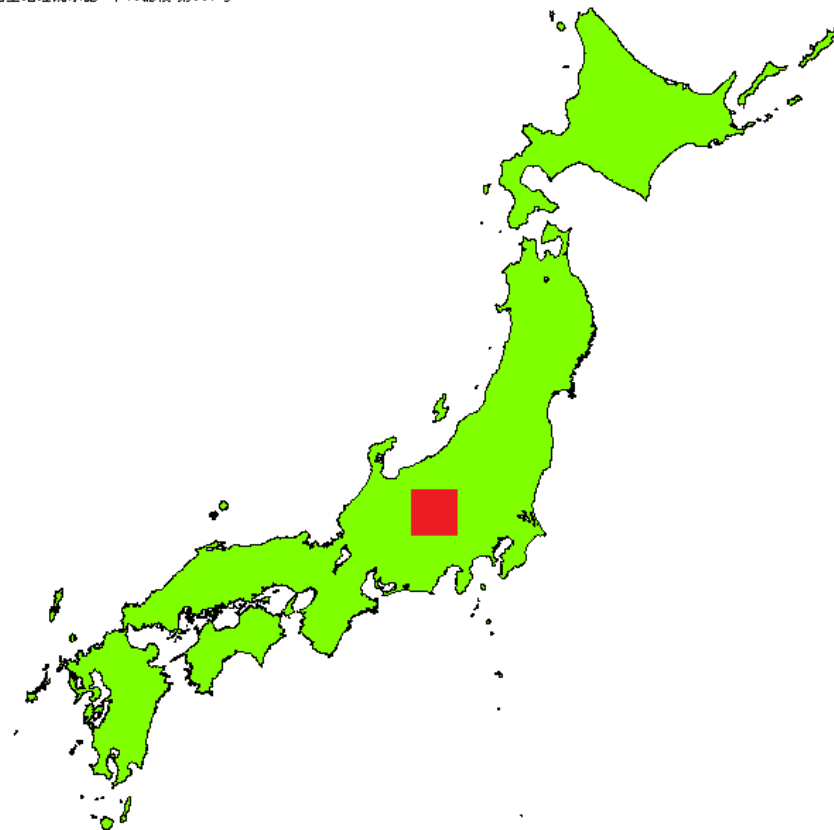
日本の全電力を太陽光発電でまかなうときの必要面積試算

国土地理院承認 平13総根 第367号

日本の1日の平均発電実績
2.5 TWh/day

太陽光発電に必要な面積
8800平方キロメートル (94km四方)

資源エネルギー庁H21年度調べ



(参考)世界の発電量55TWh/day
太陽光発電に必要な面積63,000平方キロメートル

